

同志社大学英文学会

2022年度年次大会および総会



日時 / 10月30日(日) 12:00~17:30

場所 / 同志社大学今出川校地 明德館1番教室およびZoomによるオンライン配信

開会の辞 (12:00~12:10)

会長 石塚 則子

年次大会 (12:10~16:20)

●研究発表 (12:10~12:40)

小規模コーパス調査における分析手法についての一考察

同志社大学大学院文学研究科博士後期課程
司会 梶山 達也
田中 貴子

●研究成果報告 (12:40~13:25)

日本人学習者による英語冠詞システムの習得：名詞可算性の学習

同志社大学嘱託講師 都竹 絢子
(同志社大学大学院文学研究科博士後期課程修了・博士学位取得)
司会 菊田 千春

—— 休憩 (10分) ——

●講演1 (13:35~14:20)

セアラ・オーン・ジュエットの『田舎の医者』における医療と共同体

同志社大学 斎藤 彩世子
司会 石塚 則子

●講演2 (14:20~15:05)

外国語の語彙習得研究

同志社大学 鬼田 崇作
司会 田中 貴子

—— 休憩 (15分) ——

●特別講演 (15:20~16:20)

『ガリヴァー旅行記』と秘められた東西交流

慶應義塾大学 原田 範行
司会 圓月 勝博

—— 休憩 (10分) ——

総会 (16:30~17:30)

会計報告

役員改選

諸報告

閉会の辞

司会 杉浦 秀行
桐山 恵子

大会準備委員長 金津 和美
桐山 恵子

特別講演者紹介—原田 範行 (はらだ のりゆき)

1963年生まれ。慶應義塾大学大学院博士課程修了。博士(文学)。専門は18世紀イギリス文学、比較文化論、出版文化史。ケンブリッジ大学訪問研究員、杏林大学教授、東京女子大学教授を経て、現在、慶應義塾大学文学部教授。日本英文学会前会長。日本学術会議会員、日本英文学会理事、Dr. Johnson's House in London (U.K.) 理事などを務める。主な著書として『諷刺文学の白眉—「ガリヴァー旅行記」とその時代』(NHK出版, 2016)、*Recent Scholarship on Japan: Classical to Contemporary* (Cambridge Scholars Publishing, 2020, 共著)、『オスカー・ワイルドで学ぶ英文法』(アスク出版, 2020, 共著)、『世界文学へのいざない—危機の時代に何を、どう読むか』(共著, 新曜社, 2020)、*Robinson Crusoe in Asia* (共著, Palgrave Macmillan, 2021)、ジョージ・サルマナザール著『フォルモサ—台湾と日本の地理歴史』(翻訳, 平凡社, 2021)、*Johnson in Japan* (共著, Bucknell UP, 2021)、*Aspects of British Culture* (共著, 金星堂, 2022) などがある。

○年次大会及び総会へのオンライン参加については、本学会のサイトより10月21日(金)までにお申し込みください(<http://els.doshisha.ac.jp/>、右下のQRコードもご利用いただけます)。なお、誠に残念ですが、今年度は懇親会を開催いたしませんのでご了承ください。

○今年度の英文学会費年額5,000円を未納の方は同封の振替用紙でお納めください。納入された方には発行され次第刊行物をお送りいたします。

○大会当日、交通機関の不通等が発生した場合、開催の是非に関しては、原則として、同志社大学ホームページの「交通機関の不通と暴風警報・特別警報発表に伴う授業・試験の実施について」に準拠して決定しますので、次のURLをご参照ください。https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/ls/than_ls.html

○9月21日(秋学期開講日)の新型コロナの感染状況等によって、開催形態が全面オンラインに切り替わる場合は、学会ホームページを通じてお知らせいたします。

お問い合わせ・連絡先

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入ル 同志社大学文学部内、同志社大学英文学会事務局

(Tel.075-251-3740, Email doshisha.englishsociety@gmail.com)

